

プログラム

1日目 9月14日(土)

9:00～ **開会のことば** 第1会場(キミ & ケサメモリアルホール)

9:01～9:05 **オリエンテーション**

9:05～9:25 **学術集会長プロローグ**

松成 裕子 鹿児島大学 医学部 保健学科 兼 地域防災教育センター

9:40～10:50 **鼎 談** 第1会場(キミ & ケサメモリアルホール)

放射線看護の未来

草間 朋子 前日本放射線看護学会 理事長

山下 俊一 福島県立医科大学 副学長

吉田 浩二 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科

11:00～12:10 **基調講演** 第1会場(キミ & ケサメモリアルホール)

座長：野戸 結花(弘前大学大学院 保健学研究科)

増島 ゆかり(日本医科大学武蔵小杉病院)

がん看護 CNS として役割の遂行、拡大を図った経験から 放射線看護専門看護師への期待

三浦 浅子 福島県看護協会

13:00～14:30 **シンポジウム** 第1会場(キミ & ケサメモリアルホール)

座長：山口 拓允(東京医科大学)

がん治療の最前線・IVR・被ばく医療から放射線専門看護師に期待すること

がんとたたかう放射線治療の進化 ～即時適応放射線治療を中心に～

伊藤 宗一郎 鹿児島大学病院 放射線診療センター 放射線治療専門医

IVR・被ばく医療において看護師に期待すること

入来 泰久 鹿児島大学病院 救命救急センター・集中治療部

被ばく医療から放射線専門看護師に期待すること

松田 尚樹 長崎大学 名誉教授

福島県浪江町における放射線リスクコミュニケーションと健康支援活動

企画：田中 和貴 弘前大学 被ばく医療総合研究所

**放射線看護モデルシラバスの活用に向けて
—モデル授業その5災害看護：放射線・原子力災害と被ばく医療—**

企画：野戸 結花 弘前大学大学院 保健学研究科

放射線看護におけるプライマリー診療看護師の課題と連携について考える

企画：安部 涼子 畏敬会 井野辺病院

看護師が実施している放射線看護教育の現状と未来

企画：佐藤 裕美子 弘前大学医学部附属病院、放射線看護キャリア開発グループ

2日目 9月15日(日)

9:00～10:20 シンポジウム

第1会場(キミ & ケサメモリアルホール)

座長：浦田 秀子(長崎大学 名誉教授)
大石 景子(長崎医療センター)

放射線看護におけるコラボレーションの構築

放射線看護におけるコラボレーション
～ IVR におけるチーム医療～

野口 純子 厚生中央病院

がん放射線療法看護におけるコラボレーション

上澤 紀子 公立大学法人福島県立医科大学附属病院

診療放射線技師の立場から

太田原 美郎 公益社団法人鹿児島県診療放射線技師会 会長

10:30～11:30 日本放射線看護学会と日本放射線技術学会との共同企画 第1会場(キミ & ケサメモリアルホール)

座長：堀田 昇吾(東京医療保健大学)
作田 裕美(大阪公立大学)

鼎談テーマ：病院において実施される放射線防護・安全教育を
効果的・効率的に推進する上で“影響する要因”について語ろう！

登壇者：研究結果概要説明 大串 晃弘(四国大学)

鼎 談

《公益社団法人日本放射線技術学会》

五十嵐 隆元(国際医療福祉大学成田病院)、川田 秀道(久留米大学病院)

《一般社団法人日本放射線看護学会》

浅田 裕美(兵庫県立大学)、大串 晃弘(四国大学)

企 画：作田 裕美 広報・渉外委員会

11:15～11:45 表彰式

第2会場(工学系講義棟 1F)

優秀論文賞講演会

企 画：吉田 浩二 編集委員会

優秀論文賞受賞者：加藤 知子 東邦大学 看護学部 看護学科

論文タイトル：患者中心の放射線治療を目指した「放射線治療手帳」の作成

論文掲載情報：研究報告 日本放射線看護学会誌. 11(2):42-52. 2023.

医療現場における放射線被ばくと防護に関する最近の話題について

講師：横山 須美 長崎大学 原爆後障害医療研究所 教授

協賛：株式会社千代田テクノロ

鹿児島大学地域防災教育研修センター共催

放射線リスクコミュニケーション —いかにしてナラティブとサイエンスをつなぐか—

企画：山口 拓允 東京医科大学

話題提供：藤谷 紋子 環境省 大臣官房環境保健部 放射線健康管理担当 参事官室

鹿児島大学地域防災教育研修センター共催

放射線リスクコミュニケーションの事例

山口 拓允 東京医科大学

山田 裕美子 活水女子大学

学術推進委員会・放射線看護キャリア開発グループ共同企画

リーダー：増島 ゆかり 日本医科大学武蔵小杉病院

国際交流委員会企画 英語論文の書き方

講師：郡山 千早 鹿児島大学 副学長

企画：山口 拓允 国際交流委員会

**オンサイト医療の概要と看護師等医療スタッフの
体制構築の取り組みについて**

企画：山本 尚幸 公益財団法人原子力安全研究協会 放射線災害医療研究所

広島、長崎原爆投下後における看護職者の災害復興活動

企画：松成 裕子 鹿児島大学地域防災教育研究センター

防護服着脱体験

企画：井手 貴浩 長崎大学 原子力災害対策戦略本部

**原子力災害対応と避難支援の統合ソリューション：
入院患者・要支援者のための避難支援アセットと教育ツールの開発**

企画：柳田 信彦 鹿児島大学地域防災教育研究センター

大会長：佐藤 美佳 福島県立医科大学

一般演題(口演) プログラム

1日目 9月14日(土)

11:00~11:50 口演発表1

第3会場(工学系講義棟 2F)

[放射線教育]

座長: 松尾 美香(長崎県看護協会)

1-1 看護学生・看護師の放射線に関する基礎知識

西沢 義子 弘前医療福祉大学大学院 地域健康支援学研究科

1-2 動画教材「放射線の基礎」の試作

～看護学生・看護師に対する学習効果の検証～

小山内 暢 弘前大学大学院 保健学研究科

1-3 青森県内の初等・中等教育校を対象とした放射線教育の実施状況調査

畠山 蒼舞 弘前大学 医学部 保健学科 放射線技術科学専攻

1-4 放射線リスクコミュニケーションの教育プログラムの評価

成田 秀貴 弘前大学大学院 保健学研究科

13:00~13:50 口演発表2

第3会場(工学系講義棟 2F)

[放射線治療]

座長: 土橋 仁美(鹿児島大学病院)

2-1 放射線治療室と病棟間の連携における皮膚炎ケアマップの有用性

渡部 美尚子 地方独立行政法人静岡市立静岡病院 内視鏡放射線検査室

2-2 咽頭・喉頭がん患者の放射線治療期間における多職種連携のケアマップ作成 ～病棟看護師が多職種につなぐ適切な時期を可視化する～

石堂 たまき 鹿児島大学病院

2-3 放射線治療における多職種連携と今後の課題

瀧 みぎわ 大阪国際メディカル&サイエンスセンター 大阪警察病院

2-4 放射線治療による膀胱出血を発症した事例からの学び

栗崎 久代 公立学校共済組合九州中央病院

[認定看護師の活動・高度実践]

座長：守屋 靖代(昭和大学病院)

3-1 放射線治療チームにおける認定看護師の多職種連携役割について

今野 智恵 医療法人徳洲会 南部徳洲会病院

3-2 放射線治療における「がん放射線療法看護認定看護師」の効果的な活用を目指して—放射線治療提供体制における「看護モデル」の構築に向けて—

三上 恵子 昭和大学病院

3-3 A病院でのPRRT開始に向けての取り組みと今後の課題

加来 永未子 九州大学病院 看護部

3-4 子宮腔内照射併用化学放射線療法での晩期障害予防セルフケア指導の現状—指導の積極性と理想／現状のギャップとの関連性について—

上澤 紀子 公立大学法人 福島県立医科大学附属病院

3-5 被ばく医療に求められる看護実践と役割の抽出

松尾 帆浪 量子科学技術研究開発機構 放射線医学研究所 被ばく医療部

[原子力災害]

座長：佐藤 良信(福島県立医科大学附属病院)

4-1 原子力災害拠点病院における看護師の放射線および原子力災害医療に対する認識

山口 拓允 東京医科大学 医学部 看護学科

4-2 原発事故に伴う避難指示解除後の福島県葛尾村における長期避難と肥満についての追跡比較

伊東 尚美 福島県立医科大学 医学部 放射線健康管理学講座

4-3 原子力災害時に避難者を受け入れる自治体における放射線や原子力災害への不安の要因

土谷 比呂 鹿児島大学大学院 保健学研究科 博士前期課程

4-4 原発周辺地域への聞き取り調査から得られた原子力防災における放射線看護教育の取り組みの課題

山本 知佳 福島県立医科大学 医学部 放射線健康管理学講座

4-5 放射線による次世代影響不安に影響を与える要因の検討—原子力災害対策重点区域で就労する訪問看護師の実態調査より—

佐藤 美佳 福島県立医科大学大学院 医学研究科 国際被ばく保健看護学講座

[放射線防護]

座長：小山 珠美(敦賀市立看護大学)

- 5-1** 核医学治療に従事する看護師・看護助手の被ばく線量に関する研究
小池 祐未 福島県立医科大学附属病院 看護部
- 5-2** PET-CT 室看護師の業務改善による職業被ばく低減への取り組み
新田 知恵 中国電力株式会社 中電病院 看護科
- 5-3** ピンホールカメラによる NICU でのポータブル X 線撮影における散乱 X 線発生源の可視化
鉢呂 七海 弘前大学 医学部 保健学科 放射線技術科学専攻
- 5-4** 火山噴火災害時と原子力・放射線災害時の避難所における防護対策の比較—避難所における防護対策の共通点と相違点について—
田村 文子 学校法人 東京女子医科大学病院
- 5-5** 放射線管理区域に入院する学童前期患児への安全性を保持するための対応
高田 淳子 国立研究開発法人 国立がん研究センター 中央病院

[放射線教育]

座長：山口 拓允(東京医科大学)

- 6-1** 演題取り下げ
- 6-2** 病院における放射線防護・安全教育を効果的・効率的に推進する上での影響要因(第1報) —実施するうえでの困難—
浅田 裕美 兵庫県立大学 看護学部
- 6-3** 病院における放射線防護・安全教育を効果的・効率的に推進する上での影響要因(第2報) —効率的な教育の運営—
堀田 昇吾 東京医療保健大学 立川看護学部
- 6-4** 病院における放射線防護・安全教育を効果的・効率的に推進する上での影響要因(第3報) —教育を効果的に行うための工夫—
大串 晃弘 四国大学 看護学部
- 6-5** A 病院の看護職に対する放射線教育(現任/新人)の現状と課題 —実践報告
大谷 志津子 横浜市立市民病院 看護部

2日目 9月15日(日)

9:00～9:50

□演発表7

第3会場(工学系講義棟 2F)

[放射線リスク]

座長：吉田 浩二(長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科)

- 7-1** 放射性物質による体表面汚染を伴う傷病者診療の経験
佐藤 良信 福島県立医科大学附属病院
- 7-2** 放射線診療に携わる看護師のリスク認知と放射線のイメージに関する分析
土橋 仁美 鹿児島大学病院
- 7-3** 放射線診療に従事する看護師の放射線リスク認知と感情労働の関係性
三上 咲希 国立大学法人 弘前大学医学部附属病院
- 7-4** 原子力施設視察研修は看護学生の原子力・放射線に対する安心感に寄与するか
小山 珠美 敦賀市立看護大学 看護学部

9:50～10:30

□演発表8

第3会場(工学系講義棟 2F)

[放射線看護]

座長：松尾 帆浪(量子科学技術研究開発機構 放射線医学研究所 被ばく医療部)

- 8-1** 造影CTにおけるヨード造影剤による副作用の出現状況と要因
平 千亜紀 旭川医科大学病院
- 8-2** 放射線照射ヘアレスマウスの表皮免疫細胞挙動に対するスキンケア効果の検証
岩下 恵子 大分県立看護科学大学 成人看護学研究室
- 8-3** 前立腺癌患者向け治療用パンフレットの改訂や
オリエンテーション方法見直しによる、看護業務改善と評価
小野 永真 九州国際重粒子線がん治療センター

10:40～11:30

□演発表9

第3会場(工学系講義棟 2F)

[放射線治療]

座長：佐藤 裕美子(弘前大学医学部附属病院)

- 9-1** 短期放射線療法を受けるがん患者の医療に対する思い
辻本 あかね 千葉大学大学院 看護学研究科
- 9-2** 頭頸部がんにおける化学放射線療法を受けた男性患者の
外見の変化に対する思いについて
山賀 玲奈 新潟大学医歯学総合病院

- 9-3** 外来放射線治療を受ける患者の看護
—前立腺がんトリモダリティー治療前処置で抑うつ状態となった事例を通して—
丸山 朋恵 広島がん高精度放射線治療センター
- 9-4** 良質なコミュニケーションが困難であった事例の振り返り
—アーネスティン・ウィーデンバックの看護理論に基づいた再構成—
芹口 直美 広島がん高精度放射線治療センター